

## 国立大学図書館協会地区協会助成事業 実施報告書

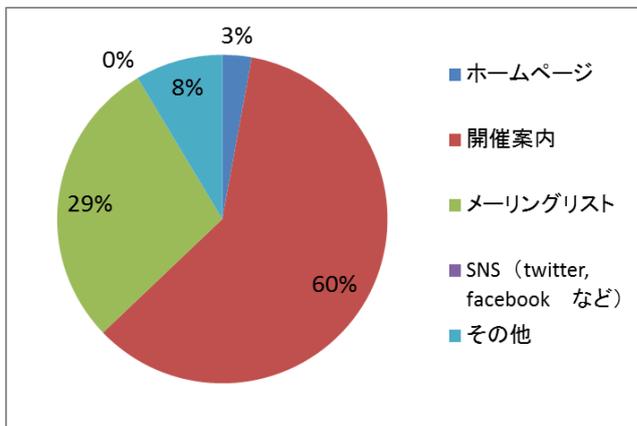
地区名	中国四国 地区 (主担当大学: 広島大学)
事業名	ワークショップ「大学図書館で楽しく身につく使える英語 - 多読・図書館留学・ライティングセンター -」
事業目的・趣旨	急速に進展している大学のグローバル化において、英語運用能力の向上は学生、研究者のみならず大学職員にとっても避けて通れない喫緊の課題となっている。大学図書館として、今後どのようなサービス・支援を企画・運営していくか考えるために、英語読書推進活動として子供から大人まで幅広い層に浸透してきている英語多読の体験入門を行うと共に、大学図書館での先進的サービスの事例を学ぶ。
実施内容	<p>日時：平成 28 年 3 月 2 日 (水)</p> <p>会場：広島大学中央図書館ライブラリーホール</p> <p>主催：国立大学図書館協会中国四国地区協会</p> <p>後援：中国四国地区大学図書館協議会、広島県大学図書館協議会</p> <p>対象：大学図書館員、教職員ほか</p> <p>プログラム：</p> <p>12:30-13:00 受付</p> <p>13:00-13:10 開会挨拶・オリエンテーション</p> <p>13:10-15:00 講演「図書館多読入門」(*多読体験実習含む) 講師：酒井邦秀氏 (NPO 多言語多読理事長)</p> <p>15:00-15:10 休憩</p> <p>15:10-16:00 講演「神戸学院大学図書館「図書館留学」について」講師：玉木一成氏 (神戸学院大学図書館事務グループ)</p> <p>16:00-16:30 事例発表：「広島大学ライティングセンターにおける英語文章ライティング支援について」発表者：上田大輔氏 (広島大学学術・社会産学連携室図書学術情報普及グループライティングセンター主担当主査)</p> <p>16:30-16:40 閉会挨拶</p>
事業の成果 (アンケート調査結果、事業への意見・感想等)	<p>【参加者】53名 (22機関) *当日欠席3名 (3機関)</p> <p>【参加者内訳】大学 (国立：35 公立：5 私立：10)、その他：3</p> <p>講演「図書館多読入門」では、実際に多読を体験しながら、多読をやさしい絵本から始めることの重要性や図書館が資料整備と人的交流の場として重要な役割を果たすことを学んだ。</p> <p>続いて、講演「神戸学院大学図書館「図書館留学」について」では、大学図書館の英語学習支援の先進的なサービスの事例として、資料整備にとどまらない、学生の学習意欲を引き出すための多彩なプログラムの詳細を学ぶこと</p>

(別紙様式3)

	<p>で、今後各図書館で企画立案していくための、具体的な知見を得ることができた。</p> <p>最後に事例発表：「広島大学ライティングセンターにおける英語文章ライティング支援について」では、大学が行う英語文章ライティング支援の現状と課題について知見を得た。参加者アンケートの詳細は別紙のとおり。</p>																																																
経費	<table border="1"><thead><tr><th data-bbox="395 555 844 651">項目</th><th data-bbox="844 555 917 651">数量</th><th data-bbox="917 555 1075 651">収入</th><th data-bbox="1075 555 1222 651">支出</th><th data-bbox="1222 555 1366 651">残額</th></tr></thead><tbody><tr><td data-bbox="395 651 844 701">国立大学図書館協会地区助成金</td><td data-bbox="844 651 917 701"></td><td data-bbox="917 651 1075 701">150,000</td><td data-bbox="1075 651 1222 701"></td><td data-bbox="1222 651 1366 701">150,000</td></tr><tr><td data-bbox="395 701 844 846">講師及び講師補助旅費・謝金 東京都-東広島市、神戸市-東広島市</td><td data-bbox="844 701 917 846"></td><td data-bbox="917 701 1075 846"></td><td data-bbox="1075 701 1222 846">103,132</td><td data-bbox="1222 701 1366 846">46,868</td></tr><tr><td data-bbox="395 846 844 896">資料費(配布用多読冊子)</td><td data-bbox="844 846 917 896">55</td><td data-bbox="917 846 1075 896"></td><td data-bbox="1075 846 1222 896">16,500</td><td data-bbox="1222 846 1366 896">30,368</td></tr><tr><td data-bbox="395 896 844 945">送料(往復、実習教材無償貸与)</td><td data-bbox="844 896 917 945"></td><td data-bbox="917 896 1075 945"></td><td data-bbox="1075 896 1222 945">2,800</td><td data-bbox="1222 896 1366 945">27,568</td></tr><tr><td data-bbox="395 945 844 994">講師打合せ昼食</td><td data-bbox="844 945 917 994">10</td><td data-bbox="917 945 1075 994"></td><td data-bbox="1075 945 1222 994">12,000</td><td data-bbox="1222 945 1366 994">15,568</td></tr><tr><td data-bbox="395 994 844 1043">会場湯茶等</td><td data-bbox="844 994 917 1043"></td><td data-bbox="917 994 1075 1043"></td><td data-bbox="1075 994 1222 1043">13,036</td><td data-bbox="1222 994 1366 1043">2,532</td></tr><tr><td data-bbox="395 1043 844 1093">文具</td><td data-bbox="844 1043 917 1093"></td><td data-bbox="917 1043 1075 1093"></td><td data-bbox="1075 1043 1222 1093">2,532</td><td data-bbox="1222 1043 1366 1093">0</td></tr><tr><td data-bbox="395 1093 844 1142">合計</td><td data-bbox="844 1093 917 1142"></td><td data-bbox="917 1093 1075 1142">150,000</td><td data-bbox="1075 1093 1222 1142">150,000</td><td data-bbox="1222 1093 1366 1142">0</td></tr></tbody></table>				項目	数量	収入	支出	残額	国立大学図書館協会地区助成金		150,000		150,000	講師及び講師補助旅費・謝金 東京都-東広島市、神戸市-東広島市			103,132	46,868	資料費(配布用多読冊子)	55		16,500	30,368	送料(往復、実習教材無償貸与)			2,800	27,568	講師打合せ昼食	10		12,000	15,568	会場湯茶等			13,036	2,532	文具			2,532	0	合計		150,000	150,000	0
項目	数量	収入	支出	残額																																													
国立大学図書館協会地区助成金		150,000		150,000																																													
講師及び講師補助旅費・謝金 東京都-東広島市、神戸市-東広島市			103,132	46,868																																													
資料費(配布用多読冊子)	55		16,500	30,368																																													
送料(往復、実習教材無償貸与)			2,800	27,568																																													
講師打合せ昼食	10		12,000	15,568																																													
会場湯茶等			13,036	2,532																																													
文具			2,532	0																																													
合計		150,000	150,000	0																																													

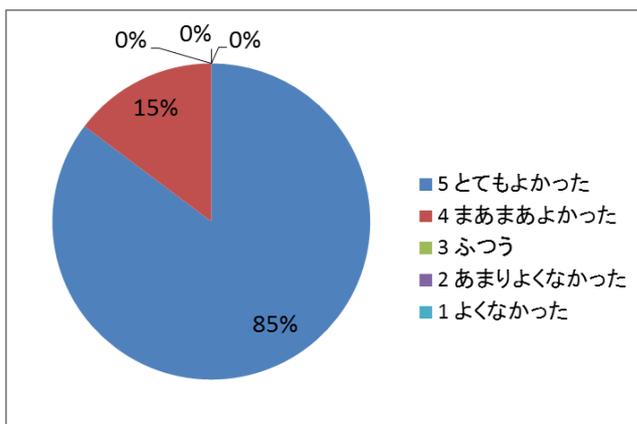
平成27年度中国四国地区 実務ワークショップ「大学図書館で楽しく身につく使える英語-多読・  
図書館留学・ライティングセンター-」参加者アンケート

1. このワークショップの開催は何でお知りになりましたか。



2. プログラムについて

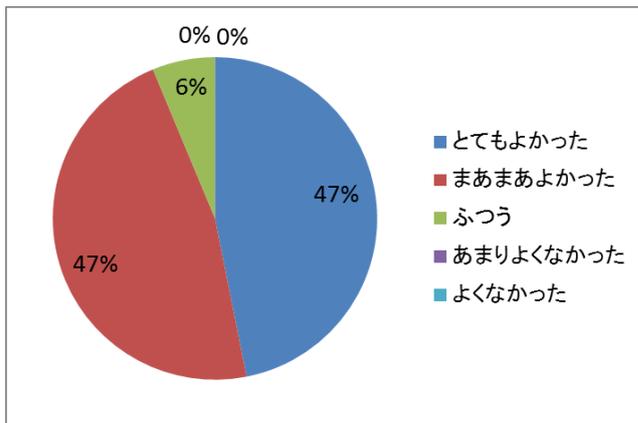
2-1. 講演「図書館多読入門」



自由記述(抜粋)

- ・本学では多読本をたくさん所蔵しているが、何が良いのかよく分かっていなかった。多読の良さを知ることができて良かった。
- ・私自身が英語に対して苦手意識が強かったので、英語に対する意識が変わった。大学図書館でも絵本から取り入れたい。また、自分自身も始めたい。
- ・ただ多読本を用意して読ませばよいのではないことがよくわかった。
- ・学生への広報の幅が広がった。
- ・これを図書館の中にどうやってとり入れていくかが課題。

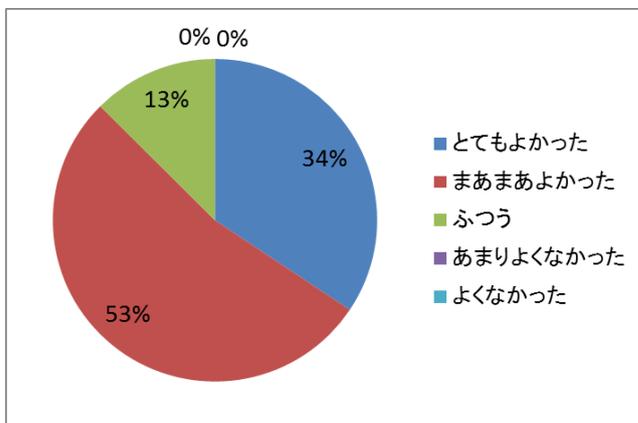
## 2-2. 講演「神戸学院大学図書館『図書館留学』について」



### 自由記述(抜粋)

- ・ 様々な取組みや工夫のアイデアがうかがえ、良かったと思う。
- ・ 自館で今後どのように学習支援をしていくのか参考にさせていただきたい。
- ・ 図書館での英語学習支援にすごく力を入れていて驚いた。本学も少しずつ取り入れたい。
- ・ 苦労話や現場の状況など、もっと具体的にふみ込んだ事例報告を聞きたかった。
- ・ 素晴らしい内容に圧倒された。大変な労力だと思うが、学生さんは本当に幸せだと思う。

## 2-3. 事例発表:「広島大学ライティングセンターにおける英語文章ライティング支援について」



### 自由記述(抜粋)

- ・ シンプルにまとまっていて分かりやすかった。
- ・ 日本語のチューターの件数や実績も知りたかった。
- ・ これからどのように発展・継続されていくのか注目していきたい。

## 3. 今後、参加してみたい講演会などがありましたら、内容をご記入下さい

- ・ 学生協働、ブックハンティング (選書ツアー)、SNS での広報について
- ・ 広告のレイアウトの仕方
- ・ 図書館の教員協働、他機関連携